

## LS-10 Ver1.20の追加機能

Ver1.20で、インデックスマーク・テンプマーク機能が追加されます。

インデックスマークやテンプマークをつけると、早送り・早戻しやファイルの頭出し操作で、聞きたい位置をすばやく探せます。

本機でのPCM録音中および、本機で録音したPCMファイルのみにインデックスマークをつけることができます。WMA、MP3形式のファイルや、オリンパス製ICレコーダー以外の機器で作成されたファイルにはインデックスマークがつけられませんが、代わりにテンプマークを再生中につけることで聞きたい位置の一時記憶ができます。インデックスマークをつけるには、Fnボタンに「インデックス」機能を登録させる必要があります。

### Fn ボタンにインデックスマーク機能を登録させる

Fnボタンにインデックスマーク機能を登録させることが可能になりました。

登録方法は本機の取扱説明書をご覧ください。

### インデックスマーク・テンプマークをつける

#### 1 ファイルを録音中、録音一時停止中または再生中に Fn ボタンを押す

- ・ ディスプレイに番号が表示されインデックスマークまたはテンプマークがつけます。
- ・ インデックスマーク・テンプマークをつけたあとも録音または再生は続きますので、同様の操作で他の場所にインデックスマーク・テンプマークをつけることができます。



### インデックスマーク・テンプマークを消去する

#### 1 消去したいインデックスまたはテンプマークのあるファイルを再生する

#### 2 ▶▶ または ◀◀ を押して、消去したいインデックスまたはテンプマークを選ぶ

#### 3 ディスプレイにインデックス番号またはテンプ番号が表示されている間 (約2秒間) に EARSE ボタンを押す

- ・ インデックスマークまたはテンプマークが消去されます。
- ・ 消去したインデックスマーク・テンプマーク以降のインデックス・テンプ番号は自動的に繰り上がります。



#### ご注意

- ・ 本機でのPCM録音中および、本機で録音したPCMファイルのみにインデックスマークをつけることができます。
- ・ テンプマークは一時的なマーキングなので、他のファイルへの移動、リスト表示画面への切り替え、PCとの接続などを行うと自動的に消去されます。
- ・ インデックスやテンプマークは1つのファイル内に最大で16件までつけることができます。
- ・ 【消去ロック】をかけてあるファイルは、インデックスやテンプマークをつけたり消去することはできません。

**OLYMPUS**

J1-B50663-01  
AU1007